

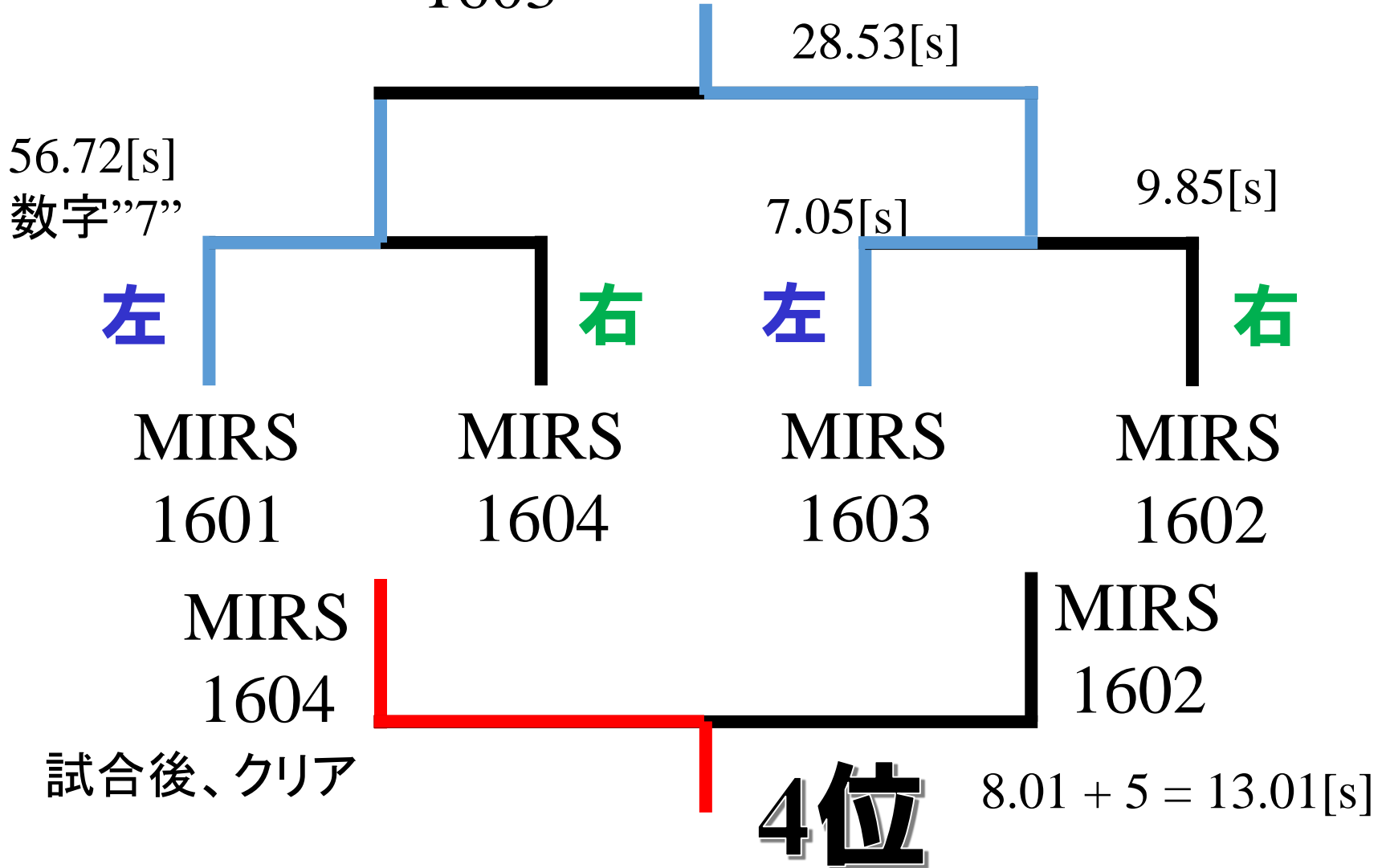
電子機械設計・製作I

～前期まとめ～

青木悠祐、牛丸真司、
鈴木静男、小谷進、
大沼巧、大林千尋

プレ競技会結果

MIRS **優勝**
1603



プレ競技会結果

- すべてのチームがゴールすることができた
(試合後のゴールはあったが)
- 動かないロボットはなく、競うことができた
- バッテリー不足による影響、突然の断線など、イレギュラーなことがたくさん起こった
- MIRS1604はよく調整していたが、勝負には何が起こるかわからないことがみえた
- 競技会本番でも現場急行モードは存在します
- 今回作成したプログラムを大切に

これをふまえて本番は

- **現場急行**

- **ぶつからずに現場急行**

- **怪盗の残した手がかり(数字)をサーバーに転送**

- **怪盗発見・追跡・確保**

- **怪盗機についてのタッチセンサにアタック**

前期成績について

- チーム評価(65%)
 - 開発ドキュメント40%
 - 標準機統合試験結果20%
全チームゴールOK + 順位で反映します
 - 作業環境の維持5%
 - 個人評価(35%)
- **どんなに遅くとも9月23日までに作業報告書は記入しておくこと**

今日のスケジュール

- **プレ競技会用システム開発報告書 作成**
- **作業日報記入**
- **試験勉強**
 - **やれることをドンドン終わらせて試験勉強を**

プレ競技会用システム開発報告書

- 競技会の結果
- 開発プロセスの分析
 - 計画・希望に対してできたこと
 - 計画・希望に対してできなかったこと
- 競技会を終えて＋後期への展望
- チーム開発の振り返り(問題点)
- 開発したプレ競技会用プログラムの概要
- 作成したプログラムの問題点

9/30までにレビューを終えること！